

差下

- 一、船夫とは河川港湾及港灣附近沿岸を曳航航行する船夫組員を云ふ。
- 二、工場法の扶助的部分を全部内容に盛り。
- 三、健康保健の被保険者たらしむべし。

理由

船夫は河川港湾及其の附近沿岸を小艇にて航行する極めて危険率多し職業上にと
 拘らず従来其の保護的施設は何等行はれてゐなかつた。荷物に保険がかけられても
 人間に保険はかけられないと云ふ社會的不遇に置かれてゐる。然し此の職業は社會
 生産の上に最も大いなる働らきをしてゐるものである。吾等は全力を傾倒してこ
 れが保護法を樹ひこらねばならぬ。

實行方法

中央執行委員會に一任して之が獲得の活動を全国的に巻き起すこと。

4. ◇労働争議調停法改正の件

提案 大阪 鉄工 組合

主文

労働争議調停法を改正し、調停委員會を開設し得る場合を擴張し、且つ調停機関の
 活動を圓滑ならしめ以て労働争議により生ずる社會上、産業上の損失を最小化すべし。

説明

現今、労働争議調停法は、法 自体の不備欠陥、並にこれと運用するに人なく、こ
 れが實施の經驗は極めて浅いのであるが、労働争議を合理的に最小化する方法として
 本法を活用することは必要である。故に主文の如き要点に従ひ本法を改正せんと
 するものである。

實行方法

主文の精神に従ひ労働争議調停法改正委員會を設け、具體的改正案を依製すると共